

シルバー とつきょう

NO.344
2023.7.18

CONTENTS

- 02-03 「今年度はこれがんばります!」
1.安全就業の推進
2.シルバー人材センター等労働者派遣事業
3.就業開拓推進モデルセンター事業
＜杉並区シルバー人材センター＞＜日野市シルバー人材センター＞
- 04-07 「7月は安全就業強化月間です」
令和4年度 事故概況
令和5年度 安全就業標語決定!
自転車利用者のヘルメット着用努力義務化
- 08 令和5年度 福祉・家事援助サービス事業
- 09 令和4年度 シルバー人材センター連合広報活動報告
- 10-11 令和4年度 都内シルバー人材センター事業実績
- 12 令和5年度 東京しごと財団 シルバー人材センター事業計画
- 13 「適正就業」就業現場について・適正就業のポイント
- 14 メンタルヘルスカウンセリングのご案内
シルバー保険事業室だより
- 15 令和5年度 会員向け技能講習



今年度はこれをごんばります！

1.安全就業の推進

東京都シルバー人材センター連合では各センターの安全就業の推進を一層強化していくため、下記のとおり「安全宣言」を設定しています。

令和5年度は、安全管理委員会の活動活性化に向けて、安全管理員研修のカリキュラム改善を図るとともに、事故低減のカギとなる危険予知活動の実施について、会員一人ひとりの危険予知意識を高めるため「一人KY活動」の周知を図っていきます。

【安全宣言】

東京都のすべてのシルバー人材センターは、「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、組織一丸となって、事故ゼロを目指す。

1. 危険または有害な作業を内容とする業務は受注しない
1. 事故の未然防止のために必要な知識・技能の情報を共有する
1. 事故の情報を分析し再発防止を徹底する

この安全宣言のもと、**令和5年度安全就業対策の重点項目**を定めました。

- (1)「安全就業基準(作業別含む)」の周知と遵守の徹底
- (2)経路途中の安全確保 自転車利用時のヘルメット着用推進
- (3)安全管理委員会の活動の活性化(傷害・賠償責任事故防止)
事故分析と再発防止策の検討、会員への情報共有
- (4)危険予知活動の実施 KY活動(※)の徹底と一人KY活動の推進

※K(危険)、Y(予知)



2.シルバー人材センター等労働者派遣事業

シルバー人材センター等労働者派遣事業は、令和4年度末現在、都内58シルバー人材センターのうち53地区が派遣事業所として届出をしており、48事業所において事業を実施しています。

令和4年度は新型コロナの影響も落ち着き、実績も順調に伸びました。新型コロナによる休業も保育園や介

護施設で発生したものの件数は大幅に減り、令和3年度より約35.5%、令和2年度より約12%減りました。

就業延人員(人日)で最も多いのはサービスの職業、次いで運搬・清掃・包装等の職業、事務的職業という順番になっています。

労災事故は年間32件発生しており、うち約半数の15件が転倒事故となっています。また全体の約1/4にあたる8件が骨折で重傷化しています。

派遣業務の受注が進み、就業される会員が増えていくことにより、契約事務等における事務処理の負担が増えてきていますが、契約に関わる関連法令を遵守するため、連合と地区事業所とで協力しながら、事業の適正な運営に努めていきます。

■事業実績

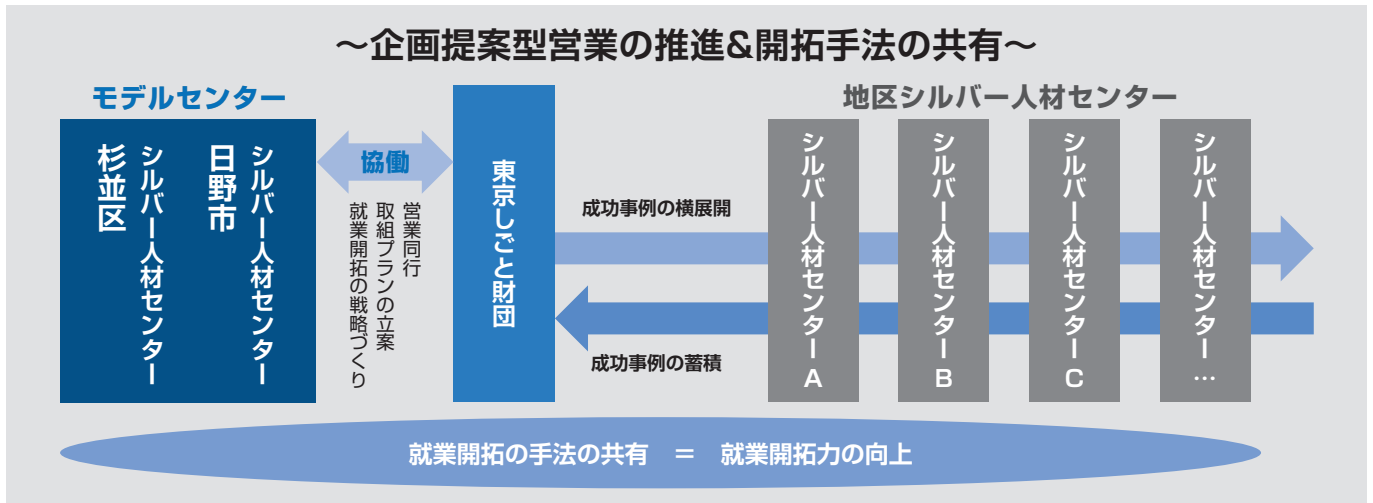
	登録会員数 (人)	受託件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (千円)
令和3年度	8,572	7,395	273,412	1,625,114
令和4年度	9,423	8,362	292,105	1,781,144
増減比	9.9%増	13.1%増	6.8%増	9.6%増

3. 就業開拓推進モデルセンター事業

杉並区・日野市シルバー人材センター

◆全センターの就業開拓力向上に向けて

就業開拓推進モデルセンターにおいて、就業開拓の戦略、取組プランを立案し、企画提案型営業を連合と協働で行うことにより、就業開拓を推進しています。最終年度を迎える本事業は、モデルセンターの就業開拓の手法を地区センターへ共有することにより、全センターの就業開拓力の向上を図ります。



■ 杉並区シルバー人材センター

●令和4年度事業実績

848百万円（うち派遣事業34百万円）前年度比4%増

Q. 重点開拓分野での実績は？

A. ① **保育補助業務**では、地元密着型保育園、就業希望会員の居住エリアの保育園をターゲットとして開拓。また、既存受注の保育園の業務拡大も推進。
② **人手不足分野のスーパー**では、既存の請負業務（清掃、自転車整理等）に加え、食品加工（ベーカリー、惣菜分野）を中心に開拓を推進。

—— 就業会員の声 ——

【専門店 賞味期限切れ商品整理業務】
一般企業を離職後、社会とのつながりは持っていたいという思いでシルバーに登録。今の仕事を通して、人と人が関わってできる「仕事」が必要だと痛感している。対価としての報酬は励みにもなり、社会のために働くことが自分のためにもなっていることを改めて感じた。
(Y.Mさん)



■ 日野市シルバー人材センター

●令和4年度事業実績

681百万円（うち派遣事業109百万円）前年度比8%増

Q. 重点開拓分野での実績は？

A. ① **保育補助業務**では、派遣就業中心の営業に加えて、保育園によっては請負（用務・清掃）重視の営業を推進。さらに幼稚園へも営業攻勢をかけて、成果を得た。
② **物流分野**では、宅配便仕分け業務やドラッグストア商品のピック&バック業務を拡大し、女性就業会員も活躍。

就業風景（保育園での調理補助）



—— 就業会員の声 ——

【保育補助】
0～2歳の子供たちの日々成長してゆく姿に接し、癒しをもらい、それが活力になります。また、仕事を通して社会や人とのつながりの大切さを感じています。(R.Nさん)

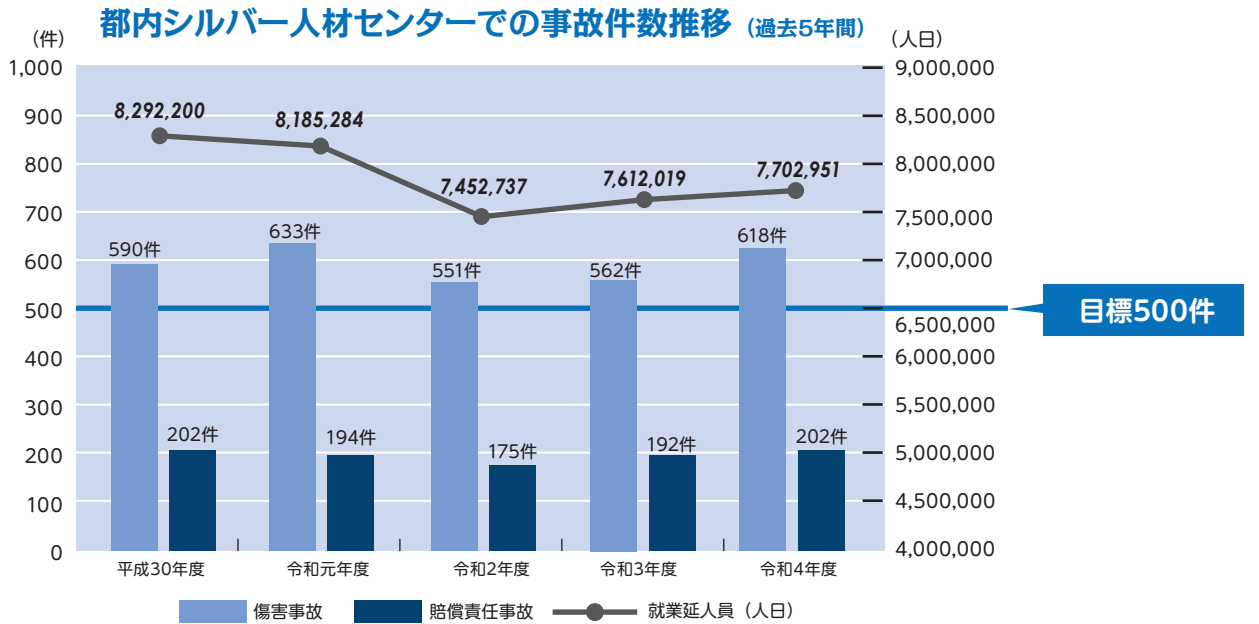


LINEによる就業情報の発信 ～リアルタイムで会員へ～
LINE登録者は（全会員1600名のうち）約930名となり、就業マッチングを促進！

令和4年度 事故概況

令和4年度は、コロナ禍が縮小に向かい始めたことで就業機会が増えた一方で、シルバー保険対象の傷害事故は618件（前年度比で10%、56件増）と過去2番目の発生件数となり、重篤事故も2件発生してしまいました。

また、賠償責任事故は202件（前年度比で5%、10件増）発生しました。

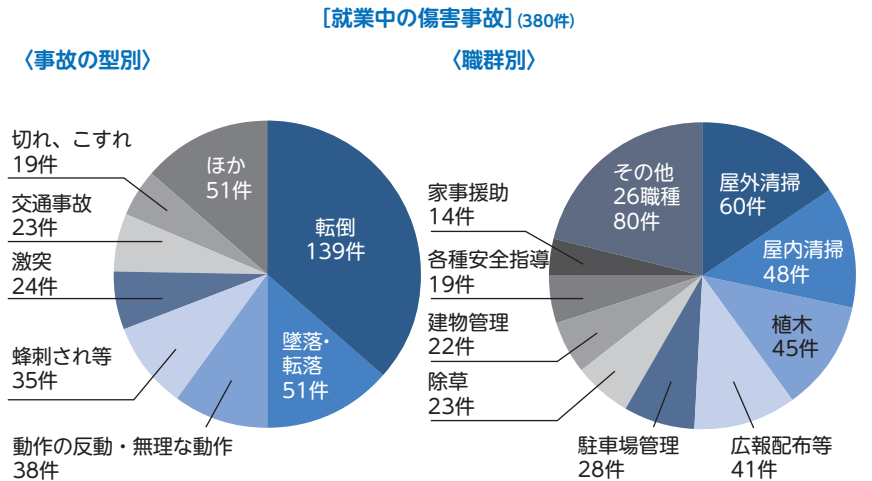


●傷害事故

【就業中の事故】(380件)

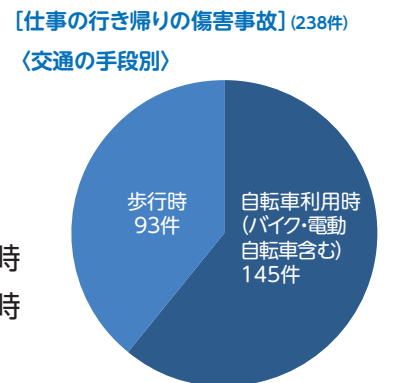
就業中の事故で多い型別は例年と同様、転倒139件(36.6%)、墜落・転落51件(13.4%)です。2つの型で半数を占めています。

職群別にみると、屋外清掃60件(15.8%)、屋内清掃48件(12.6%)、植木作業45件(11.8%)、広報配布等41件(10.8%)、の上位4職群で、就業中の事故の約半数を占める結果となりました。



【就業経路上(仕事の行き帰り)の事故】(238件)

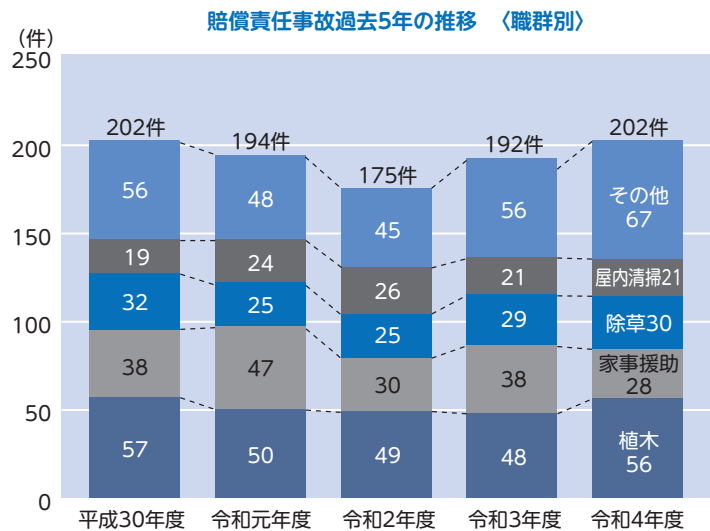
交通手段別にみると、自転車利用時が145件(60.9%)でした。歩行時は93件(39.1%)と、前年度比で28件増加しました。なお、自転車利用時の事故の内76%は自損事故でした。



●賠償責任事故 (202件)

令和4年度に発生した賠償責任事故を職群別にみると、植木・造園工事56件(27.7%)、家事援助サービス28件(13.9%)、除草作業30件(14.9%)、屋内清掃作業21件(10.4%)の順で事故が多く発生しました。

除草作業の事故は微増となりましたが、その内訳を見ると、刈払機による飛び石事故が前年度の25件から14件へと大きく減少しました。一方で道具運搬時等に建物や周辺車両を傷つけたり、誤って対象外の植物を刈ってしまう等の事故が増えました。



●考察

転倒防止のキーワードは『とっさの一步』

転倒は、高齢者の怪我の原因として最も広く知られるところです。都内シルバー人材センターでも事故件数の約4割を占めるのは転倒事故です。また「高齢者は転びやすいから転倒防止は難しい」といった言葉も聞かれます。本当に高齢者の転倒事故は仕方がないことなのでしょうか。

若年者と高齢者では転び方が違うと言われています。例えば若年者は転ぶ時に手のひらや肘を打ち付けることが多いのですが、これは腕を使って体へのダメージを減らそうと、瞬時に反応した結果です。一方、高齢になるほどこのような反応が間に合わず、顎や頬骨など顔面の怪我が目立ってきます。このことは一見上半身の俊敏さの問題のようにも思えますが、実際は転びそうになる時の「とっさの一步」が大きく関係しています。「若者はゆっくり転び高齢者は一気に転ぶ」と表現されることもあります。これはどういうことでしょうか。

人は転びそうになる時、本能的に転びにくいように体勢を整えようとします。重要なのは、この時に体勢維持のための「とっさの一步」をどれだけ素早く繰り出せるか?ということです。これができる腕の動きで頭部を守るための時間稼ぎができます。

しかし、「とっさの一步」が難しくなると、体勢を崩したまま手が出る間もなく転ぶため、頭部付近などの大きなダメージにつながってしまいます。つまり、**転倒を減らすための重要なキーワードは下半身の筋トレ**です。素早く「とっさの一步」を繰り出せるための**「大腿四頭筋」を鍛える筋トレが極めて有効**といえます。

筋トレの詳細まで触れることはできませんが、近年、高齢者でも無理なくできる筋トレが取り上げられることも増えました。この機会に始めてみませんか?「シルバー筋トレ」!

記事監修:東京しごと財団主催「転倒予防勉強会」講師 帝京平成大学 加藤浩人 准教授

※財団では会員向け研修にてシルバー筋トレの解説をしています。こちらのQRコードからアクセスできます。



令和5年度 安全就業標語決定！

令和5年度安全就業標語は、都内シルバー人材センターから3,838点ものご応募をいただき、安全就業標語選考委員会にて厳正に選考した結果、以下のとおり決定しましたので、ご紹介します。

最優秀作品の2点は、令和5年度の東京都連合の安全就業標語ポスターとして活用されます。また、各入賞作品につきましては令和5年9月29日(金)に開催予定の「令和5年度シルバー人材センター安全大会」にて表彰いたします。

テーマ1 健康管理



健康は
自分が作る
宝もの

江戸川区会員 森本 安園さん

優秀賞

- 健康は 日々の努力と 心がけ
新宿区会員 石井 祥夫さん
- 毎日の 心の健康 笑顔から
世田谷区会員 大畑 奈穂子さん
- 大丈夫 過信の気持 要注意
豊島区会員 坂口 省代さん
- 健康は 日々の意識の 積み重ね
板橋区会員 佐藤 忠子さん

テーマ2 センターごとに設定したテーマ



忘れない
ヒヤリで済んだ
あの瞬間

東大和市会員 窪田 進さん

優秀賞

- ちょっと待て 急がず慌てず ひと呼吸
中央区会員 楠井 重喜さん
- 気遣いは 誰でもできる 助け合い
豊島区会員 佐藤 光さん
- ゆずり合い 心にゆとり 事故はなし
北区会員 田中 良雄さん
- これは無理 止める勇気が 年の功
瑞穂町会員 渡辺 健三さん

令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました



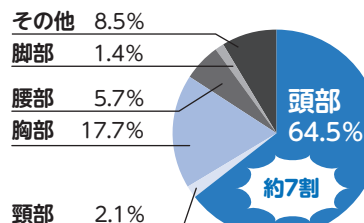
改正道路交通法(令和5年4月1日施行)により、全ての自転車利用者について乗車用ヘルメットの着用が努力義務となりました。就業中や仕事の行き帰りはもちろん、自転車を利用する時は常にヘルメットを着用しましょう!

なぜ今、ヘルメットが必要に？

警視庁が発表しているデータによると、都内における交通事故の総数は減少傾向にあるものの、自転車関連事故が占める割合は年々増えています。また、平成30年から令和4年までの東京都内における自転車事故で死亡した人の約7割が頭部に致命傷を負っており、ヘルメットを着用していない場合の致死率は、着用時と比較すると約2.3倍も高くなっています。自転車事故による被害を軽減するためには、頭部を守ることが重要です。

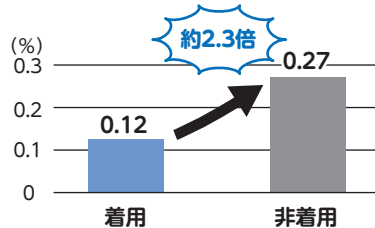
自転車乗車中死者の損傷主部位比較

(東京都内 平成30年～令和4年中)



ヘルメット着用状況別の致死率

(東京都内 平成30年～令和4年中)



警視庁ホームページより

ヘルメットだけじゃない! 自転車安全利用五則を守って安全・安心・快適な毎日を

自転車利用時のヘルメット着用は“努力義務”とされていますが、道路交通法により罰則が定められているものもあります。

シルバー会員の中にも自転車が大事な交通手段という方も多はず。自転車安全利用五則*をしっかりと守って安全・安心・快適な自転車ライフを送りましょう。

※令和4年11月1日 警視庁交通対策本部決定

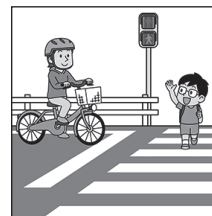
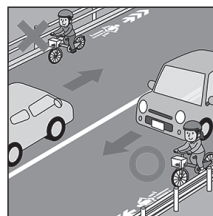
自転車安全利用五則

1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先



「普通自転車歩道通行可」の標識・標示がある場合、普通自転車は歩道を通行できます。

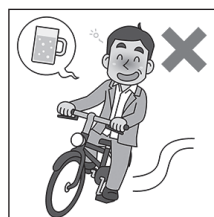
2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認



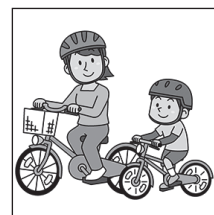
3 夜間はライトを点灯



4 飲酒運転は禁止



5 ヘルメットを着用



参考:内閣府ホームページ 交通安全教育教材



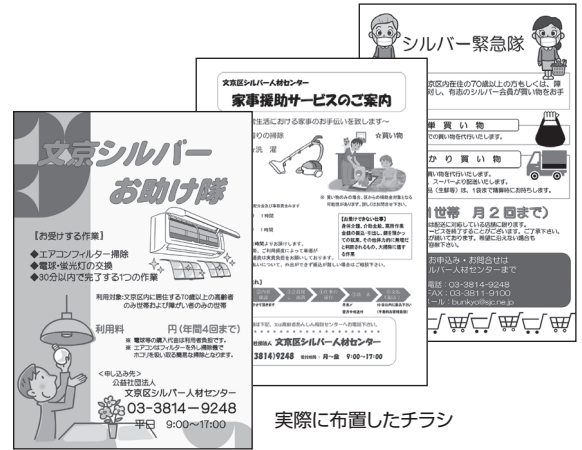
令和4年度の「好事例」をご紹介します!

コロナ禍が収束に向かう中、福祉・家事援助サービス事業は個人宅での対人サービス提供が大半を占めるため、就業機会は簡単には回復せず悩ましい状況が続いています。

今回は、創意工夫を重ねて1件1件の受注を大切に途切れさせることなく取り組んできた事例をお伝えします。

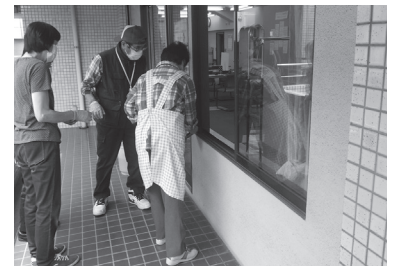
地域の社会資源との連携・活用

- 地域包括支援センターから受けた介護保険対象外の家事援助の依頼は、当初は単発の受注だったが、回数を重ね継続案件へと定着した。
- 高齢者安心センターに「シルバーお助け隊(30分以内の軽作業)」「シルバー緊急隊(買い物支援)」等スポット業務のチラシを布置したところ、住民からの問い合わせが増えた。
- 子ども家庭支援センターと連携して、食事作りの業務を受注できた。
(文京区シルバー人材センター 他)



イベントは会員獲得の好機に

- 10月末のシルバーフェアで掃除の短時間講習を実施。2日間で80名が参加し、うち21名が新規会員登録。さらにそのうちの2名は、すぐに年末大掃除メンバーとして先輩会員と同行して活動を開始し、現在も就業中。その他の参加者も家事援助班で順次就業を開始している。
(小金井市シルバー人材センター)



清掃のノウハウが学べます

アフターコロナの調理業務需要に、家事援助会員が活躍

- 調理業務の受注は、令和3年度は保育園等で3件だったが、4年度はこれに加えて個人経営レストランから3件の新規受注があった。今年度は4月だけでサービス付き高齢者住宅等3件の新規受注の予定と増加傾向。コロナ禍で調理関係の人員削減をしたものの、アフターコロナによる需要で人員確保がままならない企業ニーズに対して注目されたのが、家事援助会員の料理経験。今後の受注増に備えて、調理研修の実施も検討中。
(板橋区シルバー人材センター)

令和5年度 福祉・家事援助サービス事業研修予定(令和5年7月以降開催分)

研修名	定員	日程	会場
生活支援サービス研修(第3回)	25	9/5(火)~9/15(金) [5日間]	三多摩労働会館(立川市)
生活支援サービス研修(第4回)	25	(調整中) [5日間]	(調整中)
生活支援サービス(調理)研修(第2回)	15	11/17(金)	府中市市民活動センター・プラッツ
家事援助サービス基本研修(第2回)	25	12/13(水)・12/15(金) [2日間]	三多摩労働会館(立川市)
生活支援サービス研修(第5回)	25	(調整中) [5日間]	(調整中)
生活支援サービス研修(第6回)	25	3/5(火)~3/15(金) [5日間]	三多摩労働会館(立川市)
福祉・家事担当者交流会(第1回)(職員向け)	-	9/20(水)	パールビル(千代田区)
福祉・家事担当者交流会(第2回)(職員向け)	-	2/16(金)	三多摩労働会館(立川市)

お問い合わせ シルバー事業係 TEL:03-5211-2314

*日程および開催場所は諸事情により変更となる可能性があります



あなたは見た？聞いた？

令和4年度 シルバー人材センター連合広報活動報告

東京都シルバー人材センター連合では、新規会員獲得を図るため、令和5年2月1日から28日の1か月間、SNSとラジオCMを通じた広報活動を行いました。この結果、令和5年2月度の連合ホームページの月間訪問者数は、前月比の約13倍となり、多くの方にPRすることができました。

LINE広告

都内の方へPR!



LINEの個人設定や広告のターゲット設定により、表示されない場合も。見られた人はラッキー？



LINE使用中に現れた広告をクリックすると、東京都シルバー人材センター連合のHPに飛ぶことができました。

※広告期間:令和5年2月1日～28日

ラジオCM



20秒スポットCMで語りはTBS局アナ。TBSラジオ 午前中の5番組で期間中、21回放送されました。

CMの内容はこちら



働きながら、趣味や特技が活かせる場所ができたわ

リタリアしてから地域デビューできてうれしいよ



地元で働く仲間同士、話がはずむのよねー

日々こんな声が飛び交うシルバー人材センター
働くこと、楽しむことをサポートします

♪ 東京都シルバー人材センター連合で検索



※ラジオCMの音声を東京都シルバー人材センター連合のホームページに掲載中。こちらのQRコードからアクセスできます。



都内シルバー人材センター 事業実績

令和4年度の都内シルバー人材センターの事業実績がまとまりました。コロナ禍から徐々にこれまでの日常に移行する中、会員数が令和元年度以来3年ぶりに増加に転じ、それ以外の項目も2年連続で前年度を上回る実績となっています。

地域により人口構成等、背景となる状況が異なりますので単純な比較はできませんが、現在の各センターの特徴を把握するのにお役立てください。

表1 令和4年度と過去4か年の事業実績

※下段のカッコ内数値は対前年度増減比

年度	会員数 (人)	就業 実人員 (人)	就業率 (%)	受託件数 (件)	就業実人員 (人日)	契約金額（請負・派遣）(百万円)				公民比
						配分金/賃金	材料費/その他	事務費/手数料	合計	
令和4	79,891 (0.6)	64,643 (1.5)	80.9	433,659 (0.8)	7,702,951 (1.2)	29,994 (3.3)	1,160 (6.5)	3,297 (4.1)	34,451 (3.5)	52.7/47.3
令和3	79,425 (△0.5)	63,663 (0.7)	80.2	430,249 (2.7)	7,612,019 (2.1)	29,031 (2.8)	1,089 (4.5)	3,167 (5.5)	33,287 (3.1)	52.5/47.5
令和2	79,816 (△2.4)	63,198 (△5.7)	79.2	418,954 (△11.5)	7,452,737 (△8.9)	28,241 (△8.3)	1,042 (△6.6)	3,002 (△1.0)	32,286 (△7.6)	51.7/48.3
令和元	81,800 (0.2)	67,006 (1.9)	81.9	473,474 (△1.2)	8,185,284 (△1.3)	30,782 (0.9)	1,116 (3.0)	3,031 (4.5)	34,929 (1.2)	50.0/50.0
平成30	81,632 (△0.1)	65,734 (0.1)	80.5	479,304 (0.3)	8,292,200 (0.0)	30,519 (1.4)	1,084 (△3.6)	2,900 (3.8)	34,502 (1.4)	49.4/50.6

● 契約金額

図1 契約金額・受託件数の推移（平成30年度～令和4年度）

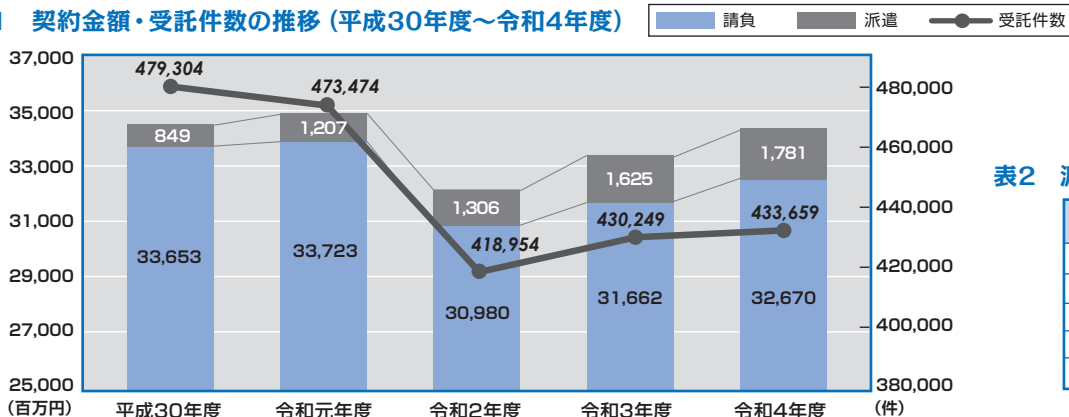


表2 派遣事業実施センター数

年度	センター数
令和4	48
令和3	47
令和2	47
令和元	46
平成30	41

- ・令和4年度の契約金額（請負・派遣）は34,451百万円で、昨年度より1,164百万円増加（3.5%増）しました。その中でも文京区、八丈町の2センターが10%以上の伸び率でした。
- ・労働者派遣事業の実施センター数は48センターとなり、合計契約金額は1,781百万円で、昨年度より156百万円増加（9.6%増）となりました。
- ・公民比率は52.7対47.3で、令和元年度以降4年連続で公共の比率が上がっています。

表3 契約金額の伸び率上位10センター

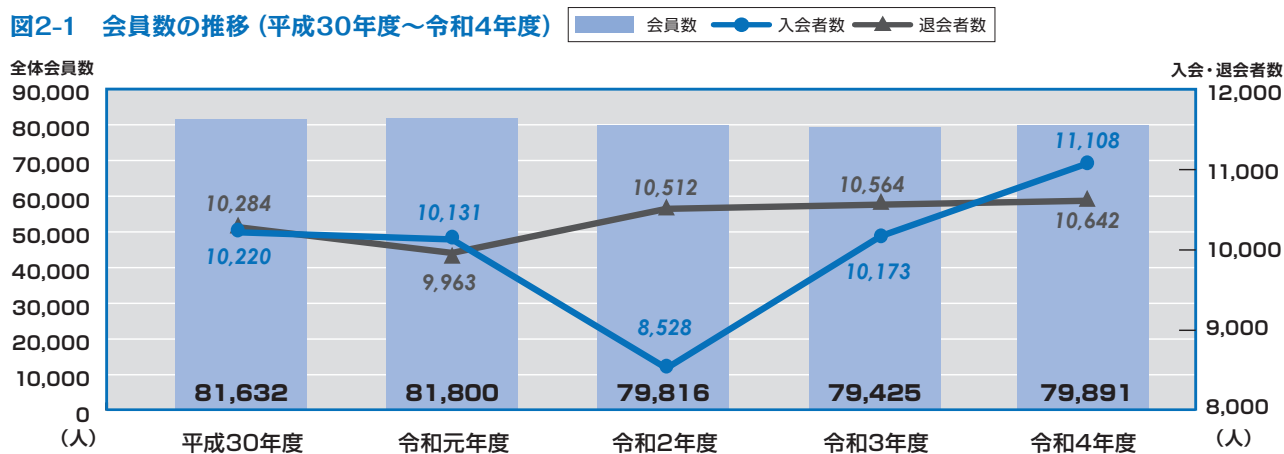
No.	センター名	令和4年度末 契約金額(千円)	対前年度比 (伸び率)
1	文京区	487,856	12.73%
2	八丈町	127,674	11.74%
3	中央区	281,274	9.55%
4	渋谷区	437,326	9.50%
5	葛飾区	1,582,380	9.38%
6	清瀬市	353,433	8.64%
7	日野市	680,704	7.52%
8	三鷹市	682,881	7.48%
9	小金井市	448,689	7.21%
10	新宿区	734,587	6.95%

契約金額伸び率上位センターの工夫
（事務局長のコメント）

- ・文京区シルバー人材センター 山崎事務局長
区の各部署と連携し、新規業務を獲得、既存事業を拡充することができた。民間事業では、会員とコミュニケーションを取ることで清掃作業の就業に結び付け、介護や保育施設を定期的に訪問することで作業補助の受注を得ることができた。
- ・八丈町シルバー人材センター 奥山事務局長
八丈町SCは、公共事業の比率が高いが、コロナによる制限が緩和されたので公共事業が回復してきたことが大きく影響している。
- ・中央区シルバー人材センター 遠藤事務局長
契約額は令和2年度にコロナ禍で大幅に下がった。公共事業の発注は変更がないが、民間事業の回復が大きく貢献している。
- ・渋谷区シルバー人材センター 笠間事務局長
公共事業がコロナ禍から大きく回復した。民間事業も令和3年度に比べれば増えているが、回復は緩やか。
- ・葛飾区シルバー人材センター 酒井事務局長
令和3年度は、前年度より契約金額が下がっていた。令和4年度になって、コロナ禍からの回復傾向がはっきりと表れている。

●会員数

図2-1 会員数の推移 (平成30年度～令和4年度)



- ・令和4年度末における会員数は79,891人で、昨年度末の会員数と比べて466人(0.6%)増加となりました。
- ・昨年度より会員数が増加したセンターは31センターで、そのうち20センターで男性・女性ともに会員数が増加しています。また前年度の会員数を下回ったセンターは27センターでした。
- ・男性の退会者数は6,464人と高い数値で推移していますが、入会者数が平成30年度以来4年ぶりに6,000人台に回復しました。
- ・女性の入会者数は5,010人と初めて5,000人の大台に乗り、過去最多人数を更新しました。また女性会員数が増加したセンターは41センターで、約7割のセンターで増加したことになります。
- ・会員の男女構成比は表4のとおりで、昨年度より女性割合が0.8ポイント増加し、5年前より1.7ポイント上昇しています。

表4 会員の男女構成比

年度	構成比 (%)	
	男性	女性
令和4	62.7	37.3
令和3	63.5	36.5
令和2	63.8	36.2
令和元	63.9	36.1
平成30	64.4	35.6

表5 会員数伸び率上位10センター

No.	センター名	令和4年度末 会員数(人)	対前年度比 (伸び率)	伸び率	
				男性	女性
1	荒川区	1,684	6.72%	4.4%	10.5%
2	国分寺市	704	6.67%	2.6%	16.5%
3	中央区	707	5.68%	2.2%	8.9%
4	文京区	1,275	5.37%	0.8%	10.0%
5	港区	1,777	4.41%	3.5%	5.2%
6	小平市	1,215	4.11%	3.7%	4.9%
7	狛江市	740	4.08%	4.4%	3.6%
8	府中市	1,996	4.01%	2.3%	7.5%
9	中野区	1,407	3.84%	2.8%	5.4%
10	日野市	1,587	3.46%	1.0%	8.9%

図2-2 男性会員数

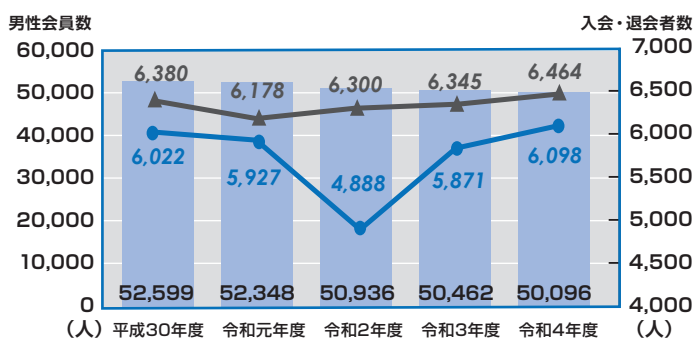
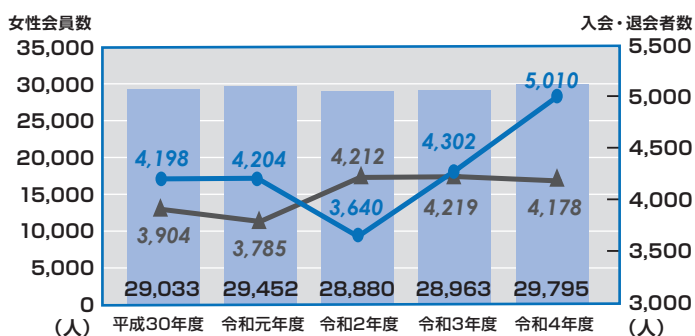


図2-3 女性会員数



会員数伸び率上位センターの工夫
〈事務局長のコメント〉

・国分寺市シルバー人材センター 水越事務局長

市から小学校のトイレ清掃の日数増の依頼があり、通常の会員募集と合わせて募集のチラシを作成し、市報折込で全戸配布したことのほか、財団主催の講習会等を複数回実施したことにより、入会説明会への申込者が増えて入会につながった。

・中央区シルバー人材センター 遠藤事務局長

会員募集チラシのポスティングを試行的に実施したところ、入会説明会の参加者が増えた。

・文京区シルバー人材センター 山崎事務局長

就職情報サイトを活用したところ、60代前半の会員を獲得できた。センターのPRポスター・チラシを刷新し、区内に幅広く掲出、配布した。下半期に、新規入会者と紹介会員にプレゼントを贈る新規入会キャンペーンを実施。

令和5年度 東京しごと財団 シルバー人材センター事業計画

令和5年度は、下記6点について重点的に取り組みます。会員の皆様に働くことを通じてご自身の生きがいを発見し、活力ある地域社会づくりに貢献していただけるよう、シルバー人材センター事業を進めてまいります。

シルバー人材センターを取り巻く状況

- 令和4年度の会員数は3年度と比較し466名の増加となりました。しかし、まだコロナ禍以前の人数にまでは回復しておらず、引き続き会員確保のための対策を講じる必要があります。特に女性が活躍できる就業分野が拡大傾向であるため、女性会員の獲得は重要な課題です。
- 令和4年度の会員の事故件数は、3年度と比べて56件増加してしまい、目標としている500件以下を上回ったため、安全就業について継続的に取り組む必要があります。

令和5年度の重点的な6つの取組

取組1 安全就業の推進

- センターにおける自律的な安全就業推進体制を整備。
- 自転車利用時の安全対策、転倒防止対策を推進。また、刈払機による飛び石防止講習の改善を実施。

取組2 就業機会の確保

- 広域企画提案による就業機会の確保を実施。就業開拓推進モデルセンターにおいて、連合と協働で就業開拓を推進。また、広域的受注の調整や、複数シルバー人材センターにわたる契約先について連合による一括受注を実施。
- 福祉・家事援助サービス推進員を連合本部に配置し、会員コーディネーターおよび会員の育成のための研修や交流会を実施。

取組3 会員拡大の推進

- SNS等の媒体を重層的に活用し、幅広い高齢者層に向けた広報を実施。
- シルバー人材センターの活動について、HP等を活用した情報の発信を実施。
- シルバー人材センターでの働き方を理解してもらうため、就業体験講習を実施。
- シルバー人材センターのイメージアップと会員拡大を図るため、「これからシルバー応援FESTA」を拡充して実施。
- 新規会員の増加を図るため、周知・広報や就業体験、技能講習等を行う「高齢者活躍人材確保育成事業」を実施。

取組4 適正就業の推進

- 契約書類の適正化、就業実態の把握、文書による改善指導等の巡回指導により適正就業を推進。

取組5 事業運営に関する援助および育成等

- 適正に事業運営が図れるよう、専門家を活用した相談を実施。
- センターが安定的な経営を継続できるよう経営力・営業力・デジタル化を強化するための研修や個別相談を実施。
- 事務局職員の能力向上を目的に研修を充実。

取組6 会員等の能力開発

- 会員を対象に就業に必要な知識・技能の付与や技能向上のため、就業支援講習と職域拡大技能講習を実施。

役職員研修実施予定（令和5年8月～10月分）

研修名	開催日	対象	研修名	開催日	対象
新任理事研修	8月21日(月)	新任理事	昇任選考研修	9月11日(月)、13日(水)	昇任対象者
課題改善研修 前期集合/個人面談	8月23日(水) / 10月27日(金)	主事・主任	公益法人会計の実務	10月16日(月)	経理担当職員
実務研修(内容調整中)	9月8日(金)	全職員	悉皆研修(個人情報保護等)	10月24日(火)	全職員

※都合により開催日が変更になる場合があります。

⚠️ 適正就業 ⚠️

就業現場について

新規契約の際だけでなく、就業現場を巡回する際、契約更新の際などに適正な状況が継続されているか確認をお願いします。

- 契約書や仕様書など、契約に関する書類は整っていますか
- 請負・委任など業務を受託する際の形式に不自然さはありますか
- 業務の完成を目的とする仕事について、総額でない契約を行っていませんか
- 請負契約に際し、遅刻や休みなど、労働力の提供が増減することを前提とした料金の取り決めがされていませんか
- 就業会員の配置体制や配置人数を発注者側が指定できる契約内容になっていませんか
- 契約に関する書類に、発注者が就業会員に指示をする、OJTで教えていくなどの表記はありませんか
- センターが全く関与せず、発注者と就業会員がシフトを直接調整するのみになっていませんか
- 信書に該当するものを取り扱う業務を受けていませんか
- 臨・短・軽の範囲を超える就業が、恒常的に発生していませんか
- 契約書に書いていない仕事内容を行ってしまっていないですか



シルバーくん

適正就業のポイント

適正就業のポイントは以下のような資料で確認することができます。

- ▶ 「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」厚生労働省 全国シルバー人材センター事業協会 全シ協HP(https://www.zsjc.or.jp/img/index/guideline_1.pdf)
- ▶ 「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準を定める告示」厚生労働省 厚生労働省HP (<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11600000-Shokugyouanteikyoku/0000046903.pdf>)
- ▶ 「労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド」厚生労働省・都道府県労働局 厚生労働省HP (<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11600000-Shokugyouanteikyoku/0000078287.pdf>)

メンタルヘルスカウンセリングのご案内

センター職員が気軽に利用できる、当財団が外部の専門機関（株式会社東京カウンセリングセンター）に委託している相談窓口です。ご自身の相談だけでなく、管理職の立場として、また上司、同僚として「悩んでいる様子の部下、同僚への声のかけ方や受け止め方」などの相談も受け付けます。

その他、業務におけるトラブル、執拗なクレーム対応等からの心身の回復等も含めご利用ください。

- ・当財団を経由せず申し込みでき、相談内容の報告もないため安心して利用できます。
- ・カウンセラーには守秘義務があります。
- ・個々人の相談の有無、内容などのプライバシーは厳守されます。

対象

正規職員（事務局長含む） および 嘱託職員
※センターで社会保険の手続きを行っている職員が対象。（健康保険証で確認）

利用方法等

臨床心理士との面接または電話による相談が可能です。

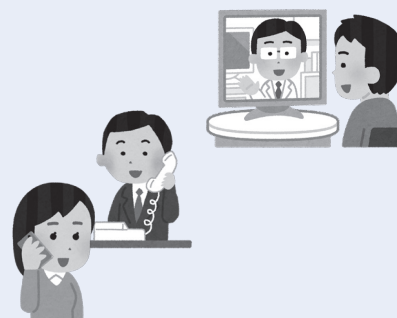
①面接カウンセリング R5年度より「Zoomを利用したオンライン面接」も可能となりました！

- ・予約制（財団を経由せず、相談者が直接電話で予約をお取りください）
 - ・1回50分程度
 - ・1年度中1人5回まで無料、6回目からは有料（自己負担）
 - ・予約窓口は月～土曜（日曜・祝日、年末年始は休み）の10時～20時
 - ・面接時間、面接場所等の詳細は予約時に説明されます
- ☎ 0120-926-323 （株）東京カウンセリングセンター直通



②電話カウンセリング

- ・1回20分程度
 - ・1日1回まで。回数制限は無く、毎日の利用も可能
 - ・月～土曜（日曜・祝日、年末年始は休み）の10時～22時
 - ・無料のフリーダイヤルで、携帯・PHSからの利用も可能
- ☎ 0120-926-323 （株）東京カウンセリングセンター直通



シルバー保険
事業室だより

令和4年度 東京都連合で熱中症死亡事故発生！

令和4年は6月から気温・湿度が上昇し東京都シルバー人材センター管内で会員の熱中症等事故が発生し、8月までに26件、うち死亡事故が1件発生しました。

全国における全年齢のうち、65歳以上の熱中症死亡割合が平成7年は56.3%でしたが、令和2年には86.1%になっています。（厚生労働省人口動態統計）

就業後、帰宅してから体調が悪化して重症化した事例や、帰途転倒は熱中症が原因の二次災害の可能性もある事故が見受けられます。「こまめに水分・塩分を補給する」「暑さを避ける工夫をする」「無理をしない」といった熱中症予防を心がけ、周囲の方にも声をかけてみんなで熱中症予防に取り組みましょう。

令和5年度 会員向け技能講習

東京しごと財団では、シルバー人材センターで就業を希望する会員の方を対象とした講習を実施しています。令和5年度は、以下の講習を実施します。

★就業支援講習（基礎的な知識・技能の習得）

No.	コース名	定員	日数	日程	会場
1	福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅠ) 整理収納等についての理論を学び、効率よく部屋を美しく見せるコツ等を学ぶ	25	1	令和5年9月4日(月)	ニチレイ水道橋ビル
2	福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅡ)(第2回) 家庭内の水回りを中心とした清掃方法や様々な洗剤や用具に関する基礎知識等を学ぶ	25	2	令和5年9月7日(木)～ 9月8日(金)	ニチレイ水道橋ビル
3	植木の基本と応用(剪定)(多摩) 植木剪定の基礎となる除草や刈込・清掃などを身に付け、様々な植木の剪定技術等を学ぶ	25	14	令和5年9月25日(月)～ 10月20日(金)	ニチレイ水道橋ビル 東京学芸大学
4	福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅢ)(第2回) 窓ガラスや床を中心とした清掃方法や様々な洗剤や用具に関する基礎知識等を学ぶ	25	2	令和5年10月19日(木)～ 10月20日(金)	ニチレイ水道橋ビル
5	毛筆筆耕(賞状書き) 限られたスペースにバランスよく割り付ける方法や、賞状書きの知識と技能等を学ぶ	15	12	令和5年11月2日(木)～ 11月29日(水)	ニチレイ水道橋ビル
6	包丁研ぎ(第2回) 洋包丁の研ぎ方を実習し、砥石の種類や面直し等についても学ぶ	20	1	令和5年12月4日(月)	ニチレイ水道橋ビル
7	ステップアップ接遇Ⅰ(施設管理等・利用者対応) 施設利用者(不特定多数の方)と接する際に必要な、基本的な対応方法を学ぶ	20	1	令和5年12月14日(木)	ニチレイ水道橋ビル
8	パソコン出張サービス ネットワークの基本やファイル共有に関する知識と技術等を学ぶ	20	3	令和6年1月23日(火)～ 1月25日(木)	ニチレイ水道橋ビル
9	子育て支援総合サービス 子どもの心身の発達を理解し、成長に応じた遊びやかかわり方、子育て支援者としての心得、保護者とのコミュニケーションの取り方等を学ぶ	30	3	令和6年2月6日(火)・ 7日(水)・9日(金)	ニチレイ水道橋ビル
10	ステップアップ接遇(クレーム対応)(第2回)(多摩) クレーム発生の原理と就業中のクレーム事例等を学ぶ	20	1	令和6年2月28日(水)	立川駅南口 東京都・立川市合同施設

※令和5年度は、24講習の実施を予定していますが、7月以降に募集が行われる講習のみを掲載しています。

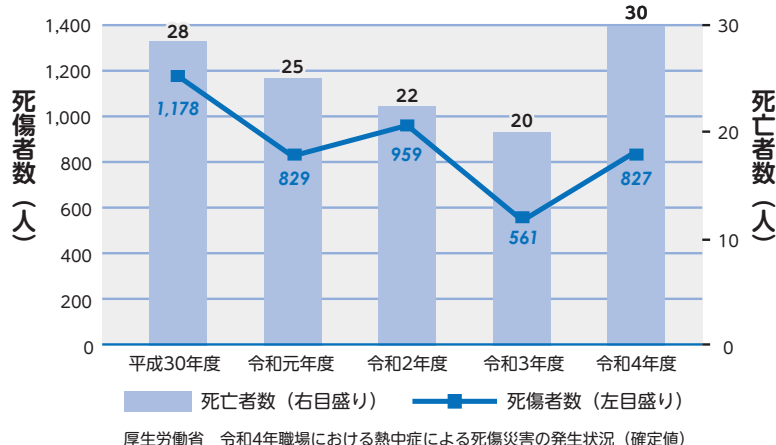
★職域拡大技能講習（レベルアップ）

No.	コース名	定員	日数	日程	会場
1	植木の剪定技術アップ講習(多摩) 植木剪定分野のリーダーを目指し剪定手技の見直しや苦手分野の克服、様々な樹種の剪定のコツ等を学ぶ	30	1	令和5年10月23日(月)	東京学芸大学
2	福祉・家事援助サービスコーディネーター 家事援助の仕事で、発注者と会員の調整役として必要な知識と技能等を学ぶ	20	2	令和6年2月20日(火)～ 2月21日(水)	ニチレイ水道橋ビル
3	襖の張替え 「襖の張替え」の基本的な事柄を再認識し、技術向上を図ると同時に安全で効率よく襖を張替えることができるプロのコツ等を実技で学ぶ	15	3	令和6年3月5日(火)・ 6日(水)・7日(木)	ニチレイ水道橋ビル

※令和5年度は、5講習の実施を予定していますが、7月以降に募集が行われる講習のみを掲載しています。

★お問い合わせ シルバー講習担当係 TEL:03-5211-2326

職場における熱中症による死傷者数の推移



東京都シルバー人材センター団体傷害保険では、熱中症危険補償特約により日射または熱射による身体障害事故は傷害事故対象です。

保険のお問い合わせ

シルバー保険事業室 TEL:03-5211-2319

おしゃれなヘルメット



着せ替え用帽子付き自転車ヘルメット「カポル」



サイズは
S:52-55cm、M:56-59cm、L:59-62cmの3種類
(日本人の頭部形状に合わせた適正サイズ)
※写真の品番はS、Mのみとなります

カポルは帽子のデザイン性とヘルメットの安全性がひとつになった製品です。帽子だけを変えられますので季節や気分に合わせて着せ替えが楽しめます。また、街を歩くときは、オシャレな帽子として自転車に乗るときは安全で快適なヘルメットとして使用できます。

一般社団法人 全日本交通安全協会推奨!

※カポルは公益財団法人 東京しごと財団との共同開発製品です。

■お問い合わせ先

株式会社日本パレード フリーダイヤル 0120-71-8010
<https://www.nippare.com/capor/>

Envision the value,
Empower the change



エイジレス80

シルバー人材センターのための
総合情報処理システム

NRI社会情報システムは、社会動向を見極め、確かな未来図を描き、豊かな社会を築くためにシルバー業界に対して積極的に提言をしていきます。

去る2023年6月23日、第20回NRI顧客セミナーを開催いたしました。

テーマ 多様化が進む時代、シルバー人材センターはどうあるべきか
基調講演 「生涯現役・生涯青春」 <ITエバンジェリスト/一般社団法人メロウ倶楽部 理事 若宮 正子様>
講演 「マルチステージ時代を切り拓くシルバー人材センター」
アンケート結果報告 「変わる高齢者の就業意識・行動」

※セミナー講演資料のご提供については、下記お問合せ先へご相談ください。

<https://www.nri-social.co.jp/>

「エイジレス80」は東京しごと財団と野村総合研究所の登録商標です。

(お問合せ先)

NRI社会情報システム株式会社

〒135-0042 東京都江東区木場1-5-25 タワーS棟
TEL 03-6660-9766 FAX 03-6660-9767



シルバー人材センター

◆就業会員向け◆ 仕事別就業マニュアル 「福祉・家事援助サービス編」 ～やさしさと笑顔で暮らしのお手伝い～

食事作り、掃除、洗濯など福祉・家事援助サービスの仕事内容は多岐にわたります。ご自身の家事経験を生かせる仕事ではあり、スキル面に目が行きがちですが、基本は「利用者の望む仕事をする事」です。シルバー人材センターの会員として個人宅や施設などの場で、どのようなことに気を付ければよいでしょうか？

個々の場面を想定して、どう対処すればよいかをていねいに解説しています。



令和3年12月発行
A4判 51ページ
定価378円
(税込・送料別)

主な内容

- I 福祉・家事援助サービスとはこんな仕事です
- II 仕事としての自覚を持つことが大切です
- III 利用者と接するときは、こんなことに気を付けましょう
- IV その他に、こんなことに気を付けましょう
- V 仕事別では、こんなことに気を付けましょう
- VI よい仕事をするために

公益財団法人東京しごと財団(東京都シルバー人材センター連合)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター
TEL 03-5211-2314

URL <https://www.tokyosilver.jp/>

シルバーとうきょうは、東京都シルバー人材センター連合のホームページからもご覧いただけます。

個人情報の取扱について

公益財団法人東京しごと財団では、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)、「個人情報の保護に関する法律」についてのガイドライン(通則編)および関係諸法令等の遵守徹底を図るとともに、個人情報を適切かつ安全に取り扱うため、個人情報保護基本方針を制定しています。個人情報の取扱の詳細はホームページ(<https://www.shigotozaidan.or.jp/>)または、窓口でご確認ください。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用